

申込者氏名

法律相談票

201702
【機3】

申込者より法律相談費を受領していませんので、法律相談費を請求します（請求しない場合：）

相談場所 法テラスの事務所 指定相談場所（ ）
 相談登録弁護士・司法書士の事務所 その他（ ）

相談実施の経緯 1. 福祉機関からの紹介 2. 福祉機関職員による相談予約
福祉機関の種類 A. 高齢者・障がい者関係機関（自治体担当部署・地域包括支援センター等）
 B. 生活保護関係機関（自治体担当部署・福祉事務所等）
 C. その他（ ） ※社会福祉協議会等
該当する場合にはみご記入ください

事件名 相手方氏名

訴額・紛争の目的の価額 円 【司法審士による相談・受任の場合】
簡裁の事物管轄範囲内であることをご確認のうえ、左記を記入ください。
また、多重債務問題の場合は、債務額の予想最高額（1社当たり）を記入ください。

本件の相談日時 年 月 日 時 分 ～ 時 分 調書作成時間（左記相談時間除く） 分

本件の送金先 法人口座 法人名（ ）
 契約弁護士・契約司法書士の個人口座
 法テラスの常勤弁護士
相談担当 弁護士・司法書士 登録番号

措置区分 相談のみで終了 相談担当者による相談継続 審査回付（受任・受託する） 審査回付（受任・受託しない）
 弁護士会・司法書士会紹介 相談打切（今回限り） 他機関紹介（紹介機関： ）
 法律相談担当者私選受任（援助要件に該当する）→地方事務所長の承認が必要です。「私選委任契約承認申請書」を提出ください。 法律相談担当者私選受任（援助要件に該当しない）
 その他（ ）

受任する場合の
手続方針（いずれか1つ） 自己破産 任意整理 民事再生
 示談交渉 調停 調停（相手方） 審判 本訴 本訴被告（ 反訴有）
 控訴 被控訴（ 反訴有） 仮差押/仮処分 その他（ ）

適当な援助の種類 代理援助 書類作成援助 生活保護受給中による償還猶予希望 有

相談概要

※審査回付の場合、事件調書の提出にご協力ください 審査回付につき、相談概要は、別紙、事件調書のとおり

（空欄）

指示及び指導要旨

（空欄）

【簡易援助】 相談時間内に本人名義の簡易な法的文書の作成を行った場合は、以下に作成文書の種類・通数を記入し、被援助者に確認の署名を求め、作成文書の写しを添付してください。なお、内容又は趣旨が同一で、宛先が異なるのみと判断できる文書を複数作成した場合でも、原則1通を限度として費用をお支払します（地方事務所長が必要性等を判断した場合のみ最大2通分を限度とします）。

作成文書の種類及び数 時効援用通知書 契約解除通知書 その他（ ） 通

被援助者による受領確認 上記文書を受領しました。 年 月 日 氏名

被援助者負担の有無 有（2,160円（1通/税込）を本人から受領） 無（生活保護受給を証する書面の提出要）